

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 参加年度（出発年度）                       | 2020年度   |
| オンライン留学先国                        | ポーランド  |
| オンライン留学先大学                       | ヤギェロン大学  |
| プログラム開始日                         | 2020年10月1日   |
| プログラム終了日                         | 2021年6月17日   |
| 今回の留学にかかった費用                     | 教科書代2000円程度  |
| 留学の目的とその達成度合                     | ポーランド語の語学力を上げること。前期はNonintensive Courseのオンラインプログラムしか受講できなかったので授業が週二回しかなかったことに加えて、自分のレベルに合ったクラスがなかったのであまり力にならなかった。しかし、現地の国債難民法の授業を受ける時間が取れました。授業内容は大変興味深かったです。☑<br>後期はIntensive Courseのオンライン授業を受けられたので、語学力は上達したと感じる。  |
| 留学を通して得たもの（スキル、経験）               | オンラインで外国人とコミュニケーションを取る経験。  |
| 留学先大学への支払い方法                     | その他  |
| 履修した科目                           | 前期 Refugee Law☑<br>Non intensive course "My Polish"☑<br>☑<br>後期 Intensive course of Polish Language and Culture  |
| 授業内容                             | Refugee Law ☑<br>講義形式で、授業は英語で行われる。成績評価は記述式の持ち込み有りのテストで決まる。☑<br>☑<br>Non intensive course "My Polish"☑<br>☑<br>一回90分、週二回の授業。私はB1の授業を受けたかったが、B1はなかったためB2の授業を受け続けた。B2では文法はついていけたが、語彙が厳しかった。テストはなかった。☑<br>☑<br>Intensive course of Polish language and culture☑<br>☑<br>B1のクラスにしてもらった。1日3時間のポーランド語の授業が週5回と、週二回の選択授業だった。☑<br>選択授業はポーランド語のリスニングとポーランドの戦後史を取った。中間テストと期末テストがあった。 |
| 授業の開講時間および現地時間との時差               | Refugee Law 17:45-19:15 (時差8時間)☑<br>My Polish 2:00-3:30(時差8時間)☑<br>Intensive course 15:00-18:15 or 15:00-20:30 (時差7時間)   |
| 外大の授業との両立について                    | 秋学期のみ外大の授業も8コマほど受けた。夜中に授業があったため、翌日の3限に入れた授業はあまり力が入らなかった。   |
| 授業内容やプログラム全体に対する感想               | 時差さえ気にならなければ問題なく受講できると思う。  |
| 現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について       | 日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった   |
| 交流活動の具体的内容                       | 授業内のプレゼンで日本のことについて話す機会があり、その他でも日本のことを聞かれることが多かった。  |
| プログラムに対する満足度<br>(10段階：低1～高10)    | 7  |
| その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）   | -  |
| 今後の予定について教えてください。                | 現地渡航し、同じ大学の派遣（交換）留学プログラムに参加  |
| 「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。 | -  |
| 今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど           | -  |